



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月5日

上場会社名 テイカ株式会社  
 コード番号 4027 URL <http://www.tayca.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 山崎 博史

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 総務部長 (氏名) 中務 康介

TEL 06-6208-6400

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,045	12.9	1,184	24.0	1,281	18.1	913	16.4
2020年3月期第1四半期	11,533	3.1	1,559	12.6	1,564	18.7	1,092	16.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,364百万円 (2.0%) 2020年3月期第1四半期 1,338百万円 (83.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	39.41	
2020年3月期第1四半期	46.45	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	68,025	47,795	69.8	2,048.35
2020年3月期	63,554	46,940	73.3	2,010.70

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 47,472百万円 2020年3月期 46,600百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		18.00		22.00	40.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		18.00		18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当18円00銭、記念配当 4円00銭

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,500	13.3	950	68.6	900	69.6	700	65.2	30.20
通期	40,500	10.9	2,000	65.6	2,200	62.1	1,500	60.8	64.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	25,714,414 株	2020年3月期	25,714,414 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	2,538,310 株	2020年3月期	2,538,313 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	23,176,086 株	2020年3月期1Q	23,509,302 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による経済・社会活動の停滞から、景気が急速に悪化し、極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、従業員の感染予防対策に努めながら、事業の継続に注力するとともに、製造原価の低減、業務効率の向上に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、導電性高分子薬剤や圧電材料の販売は堅調に推移したものの、汎用途の酸化チタンや機能性微粒子製品の販売が低調であったことなどにより、売上高は100億4千5百万円（前年同期比12.9%減）、営業利益は11億8千4百万円（前年同期比24.0%減）、経常利益は12億8千1百万円（前年同期比18.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億1千3百万円（前年同期比16.4%減）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

なお、当第1四半期会計期間より、報告セグメントを従来の「酸化チタン関連事業」「その他事業」の2区分から「機能性材料事業」「電子材料・化成品事業」の2区分に変更しております。

機能性材料事業の売上高は51億5千1百万円（前年同期比16.2%減）、電子材料・化成品事業の売上高は45億8千7百万円（前年同期比9.4%減）、その他の売上高は3億6百万円（前年同期比4.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産総額は、680億2千5百万円（前連結会計年度末比44億7千万円増加）となりました。これは主に、現金及び預金が34億7千7百万円、投資有価証券が8億3千3百万円、それぞれ増加したことによります。

負債合計は、202億2千9百万円（前連結会計年度末比36億1千6百万円増加）となりました。これは主に、短期借入金が8億2千万円、長期借入金が20億9千3百万円、設備関係未払金が10億3千4百万円、それぞれ増加したことによります。

純資産合計は、477億9千5百万円（前連結会計年度末比8億5千4百万円増加）となりました。これは主に、利益剰余金が4億8百万円、その他有価証券評価差額金が5億7千9百万円、それぞれ増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、2020年5月12日の「2020年3月期 決算短信」公表時には未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予想などに基づいて当社グループ各社の影響を集計・予想し、公表することといたしました。

詳細につきましては、本日（2020年8月5日）公表の「2021年3月期業績予想および配当予想の公表に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,792	14,269
受取手形及び売掛金	13,302	12,000
商品及び製品	6,913	7,807
仕掛品	982	1,012
原材料及び貯蔵品	3,728	3,400
その他	546	313
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	36,261	38,800
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,151	5,046
機械装置及び運搬具（純額）	5,646	5,457
その他（純額）	5,103	6,592
有形固定資産合計	15,901	17,096
無形固定資産		
のれん	1,858	1,788
その他	274	257
無形固定資産合計	2,133	2,046
投資その他の資産		
投資有価証券	8,435	9,269
その他	845	836
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	9,258	10,083
固定資産合計	27,293	29,225
資産合計	63,554	68,025

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,787	4,485
短期借入金	1,359	2,180
未払法人税等	1,034	271
賞与引当金	405	214
その他	3,346	4,984
流動負債合計	10,934	12,136
固定負債		
長期借入金	1,652	3,745
環境対策引当金	1	1
退職給付に係る負債	3,236	3,223
その他	788	1,122
固定負債合計	5,679	8,093
負債合計	16,613	20,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,766	6,766
利益剰余金	28,551	28,954
自己株式	△2,458	△2,458
株主資本合計	42,714	43,118
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,008	4,587
繰延ヘッジ損益	△85	△42
為替換算調整勘定	112	△46
退職給付に係る調整累計額	△151	△144
その他の包括利益累計額合計	3,885	4,354
非支配株主持分	340	322
純資産合計	46,940	47,795
負債純資産合計	63,554	68,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	11,533	10,045
売上原価	8,363	7,299
売上総利益	3,170	2,745
販売費及び一般管理費	1,611	1,560
営業利益	1,559	1,184
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	103	115
その他	27	15
営業外収益合計	130	130
営業外費用		
支払利息	13	10
為替差損	57	11
たな卸資産廃棄損	39	6
その他	16	5
営業外費用合計	125	34
経常利益	1,564	1,281
特別損失		
固定資産除却損	21	17
特別損失合計	21	17
税金等調整前四半期純利益	1,543	1,263
法人税、住民税及び事業税	365	243
法人税等調整額	80	99
法人税等合計	445	343
四半期純利益	1,097	920
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,092	913

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,097	920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	172	579
繰延ヘッジ損益	△20	42
為替換算調整勘定	82	△183
退職給付に係る調整額	5	6
その他の包括利益合計	240	444
四半期包括利益	1,338	1,364
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,326	1,382
非支配株主に係る四半期包括利益	11	△17



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機能性材料 事業	電子材料・ 化成品事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	6,150	5,063	11,213	319	—	11,533
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	277	(277)	—
計	6,150	5,063	11,213	597	(277)	11,533
セグメント利益	883	614	1,498	59	1	1,559

(注) 1. セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機能性材料 事業	電子材料・ 化成品事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	5,151	4,587	9,738	306	—	10,045
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	338	(338)	—
計	5,151	4,587	9,738	645	(338)	10,045
セグメント利益	470	670	1,141	49	(6)	1,184

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業、エンジニアリング等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△6百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期会計期間より、報告セグメントを従来の「酸化チタン関連事業」「その他事業」の2区分から「機能性材料事業」「電子材料・化成品事業」の2区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

各報告セグメントに属する主な製品は次のとおりであります。

- (1) 機能性材料事業……………酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品等
- (2) 電子材料・化成品事業……………圧電材料、導電性高分子薬剤、界面活性剤、硫酸、無公害防錆顔料等